

令和7年度 大阪府充実強化研究会ワーキンググループの取組み〔若者〕（案）

1. 取組の方向性

若者に対して、消防団の認知度向上、参加意欲の醸成を図るため、若者の意見を取り入れた消防団のPR動画を作製するとともに、多数の府民等が目に触れる手段を検討・展開する。

2. 取組について（案）

（1）動画の内容

消防団員は、普段消防団とは関係のない仕事に就いていることを認知してもらう

→ 普段の姿と、消防団員姿のギャップを紹介する動画

（消防団の方々が普段違う仕事をしていること自体をあまり知らないという意見）

- ・ 各消防団にて、同様のフォーマットで、消防団員が活動服姿から普段の仕事の服装に代わる映像を撮影（1消防団当たり1パターン程度）
- ・ 各消防団の映像を集約して編集し、動画を作成する
- ・ 動画は7支部ごとに集約し、7本作成する（1本あたり60秒程度を目途）
- ・ 学生、女性の動画も盛り込む

（2）動画の活用方法

① SNSへの投稿

府だけでなく、市町村や消防団にも依頼し、SNSのアカウントから投稿

② デジタルサイネージでの展開（※）

府の包括連携協定企業・大学のデジタルサイネージで放映

鉄道又は駅のデジタルサイネージで放映

市町村や消防団にも依頼し、可能な限り多くの場での展開を目指す

（※）R8年度